

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和3年6月28日

島根県知事 殿



提出者
住 所 島根県江津市江津町1280番地
氏 名 日本製紙株式会社 江津工場
工場長 横町 彰一
(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0855-52-3159

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	日本製紙株式会社 江津工場
事業場の所在地	島根県江津市江津町1280番地
計画期間	令和3年 4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	パルプ・紙・紙加工品製造業
②事業の規模	資本金1048億円
③従業員数	5,324人(単体 R2年3月31日時点)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	産業廃棄物処分業者に委託して処理する。

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別紙1の通り			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【過去（R2年度）実績】別紙2の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・ 特に実施していない。		
②計画	【目標】別紙3の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・ 工程で発生する木くずの減量化。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 産業廃棄物は、種類別に分別し、混合しないようにしている。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・ 上記内容を継続する。		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【過去（R2年度）実績】別紙2の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】別紙3の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・現在のところ実施予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【過去（R2年度）実績】別紙2の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】別紙3の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・現在のところ実施予定なし。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【過去（R2年度）実績】別紙2の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】別紙3の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・現在のところ実施予定なし。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【過去（R2年度）実績】別紙2の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・優良認定業者と優先的に契約をして廃棄物処理を行う。		

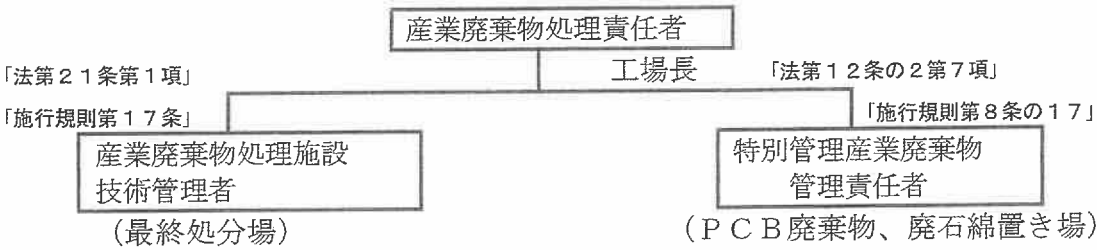
②計画	【目標】別紙3の通り。		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・継続的に実施する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

廃棄物の処理と清掃に関する法律関連

産業廃棄物管理組織



産業廃棄物処理計画実施状況報告書(R2年度実績)

産業廃棄物の種類 名 称	計 画 実 施 状 況										委託先による区分				①焼回認定処理業者 への処理委託量(t)
	①排出量 (t)	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自己直接埋立 処分又は焼却投 入処分した量 (t)	④自ら中間処理 した量 (t)	⑤④のうち 焼回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残量 (t)	⑦自ら中間処理 により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後再生利用 した量 (t)	⑨自ら中間処理 した後自ら埋立 処分又は焼却投 入処分した量 (t)	⑩直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量 (t)	⑪再生利用業者への 処理委託量(t)	⑫焼回認定業者 への処理委託量(t)	⑬熱回収業者以外の 熱回収業者への処理委託量 (t)	⑭その他の処理業者 への処理委託量(t)	
木くず	2,584	0	0	0	0	0	0	0	0	2,584	13	0	2,571	0	13
紙くず	37	0	0	0	0	0	0	0	0	37	37	0	0	0	37
動植物性残渣	169	0	0	0	0	0	0	0	0	169	0	0	169	0	169
燃え殻・ばいじん (石炭灰)	6,189	0	0	0	0	0	0	0	0	6,189	6,189	0	0	0	5,229
汚泥	670	0	0	0	0	0	0	0	0	670	0	0	4	666	670
廃プラスチック類	48	0	0	0	0	0	0	0	0	48	0	0	48	0	48
燃え殻	36	0	0	0	0	0	0	0	0	36	0	0	0	36	36
ガラスくず、コンクリートくず 及び陶磁器くず	31	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	31	31
金属くず	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
										0					
										0					
										0					
										0					
										0					
合計	9,764	0	0	0	0	0	0	0	0	9,764	6,239	0	2,792	733	6,233

産業廃棄物処理計画(R3～R7年度計画)

産業廃棄物の種類 名称	計 画 状 況										⑩優良指定処理業者 への処理委託量(t)			
	①排出量	②自ら直接 再生利用した量 (t)	③自ら直接埋立 処分又は海洋投 入処分した量 (t)	④自ら中間処理 した量 (t)	⑤④のうち 熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理 した後の残量を 処分した量 (t)	⑦自ら中間処理 した後の残量を 処分した量 (t)	⑧自ら中間処理 した後の残量を 処分した量 (t)	⑨自ら中間処理 した後の残量を 処分した量 (t)	⑩再生利用業者への 処理委託量(t)	⑪熱回収認定業者 への処理委託量(t)	⑫熱回収認定業者以外 の熱回収業者への 処理委託量(t)	⑬その他の処理業者 への処理委託量(t)	⑭優良指定処理業者 への処理委託量(t)
ばいじん	5,600	0	0	0	0	0	0	0	0	5,600	0	0	0	5,229
燃え殻	625	0	0	0	0	0	0	0	0	589	0	0	36	36
木くず	2,584	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	2,571	0	13
動・植物性残渣	169	0	0	0	0	0	0	0	0	169	0	169	0	169
汚泥	670	0	0	0	0	0	0	0	0	670	0	4	666	670
紙くず	37	0	0	0	0	0	0	0	0	37	0	0	0	37
廃プラスチック類	48	0	0	0	0	0	0	0	0	48	0	48	0	48
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	31	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	31	31
がれき類	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	3
金属くず	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	1
廃油	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	1
										0				
										0				
合計	9,769	0	0	0	0	0	0	0	0	9,769	6,239	2,793	737	6,238